

## ◎議事概要◎

### (1) ごみ焼却場「ながおクリーンステーション」の稼働停止について

○環境下水道部生活環境課より説明。

ながおクリーンステーションは今年度末（平成30年3月末）で稼働停止（閉鎖）

平成30年4月からは神谷清掃工場（西今在家）で可燃ごみを処理。

平成34年8月には、河原町国英のごみ焼却場が稼働、県東部の可燃ごみを処理する予定。

可燃ごみを直接持ち込みされる場合は、神谷清掃工場へ搬入。

【委員】廃止した後の施設の利用方法は決まっているか？

【生活環境課】市有地なので跡地利用は可能だが、施設も土地も利用方法は決まっています。

【委員】建物を壊さずに、そのまま利用するという可能性はあるか？

【生活環境課】新たなダイオキシンの発生もないので、使用は可能です。

【委員】ごみの収集曜日や回数に変更はないとのことだが、時間帯等は変わるか？

【事務局】時間帯が変わる場合には、来年度までには周知できるようにしたいと思います。

### (2) 水道料金改定説明会について

○水道局西地域水道事務所より説明

・鳥取市の水道事業は、平成29年4月から、簡易水道事業を統合して維持管理を行っている。一方、鳥取市の水道料金は、近年の状況により、将来にわたって安全・安心な水道施設の整備を着実にを行うため、見直しが必要になった。このたび上水道地域の水道料金を平成30年4月に改定（旧簡易水道地域は平成32年4月に改定して上水道と同じにする）する旨の説明会を開催する。

【委員】今回の改定理由も前回（平成27年）のときと一緒。理由、条件は今後も変わらないのでは。それでよいのか。

【水道局】今回の改定は、前回と違い基本料金のウェイトを引き上げ、使用水量が減っても一定額の料金を回収します。

【委員】この料金改定でいつまでもつか、という予測をされているか。

【水道局】水道料金収入は減少傾向で、なかなか先が見えない状況です。

### (3) 青谷高校活性化を支援する会設立について

○「青谷高校活性化を支援する会」を平成29年9月に発足し、専門部会として地域連携部会と卓球部会を設け、青谷高校と地域との連携を深めていくことを支所より説明。

【委員】「中学生がこういう高校に行きたい」というような調査はしているか。

【事務局】青谷高校が、東部、中部の各中学校を聞き取りのため回っておられます。

【委員】青谷高校の歴史を見れば、社会で活躍している人も出ている。そうした人の講演会をしては？町民も参加して。

【委員】生徒向けに何かをしては？中学生に対しても関心を向ける進路の参考に

なるようなこと、講師は今風な人でもいいのでは。

【委員】卓球を復活すると生徒も入ってくる。年次計画を念頭に置いてほしい。

#### (4) 視察研修について

○史跡青谷上寺地遺跡整備が平成 31 年度から開始されるのにもない、地域との関わりを視察研修する。

・次回地域振興会議は、「むきばんだ史跡公園」を視察研修する。

日時：11月8日（水）午前12：00～

場所：鳥取県立むきばんだ史跡公園（西伯郡大山町）

・平成 30 年度は、「兵庫県立考古博物館及び大中遺跡公園」の視察研修を計画する。

#### (5) その他

##### ○長尾鼻について

【委員】長尾鼻にはりっぱな灯台があるが、敷地の中は草がぼうぼう。何とか整備できないか。釣りだけでなく観光にお出でになる人もいる。

【事務局】現場を見させてもらいます。海上保安庁の敷地なので、保安庁に話をしてみます。

【委員】灯台に行くまでの道は、車のすれ違いができるような整備をしてほしい。

【委員】駐車場の管理小屋も新しくなった。

##### ○台風 5 号における情報伝達、避難行動等に関するアンケートについて

市老連青谷町支部老人クラブよりアンケート結果を委員へ配布

##### ○風力発電について

【事務局】先日、風力発電事業を計画している業者「自然電力」の地元説明会が開催されました。出席者は 54 人。反対の意見が多くありました。

##### ○あおいち（青谷ようこそ市場）の総括について

【会長】28 年度と比べると来場者数が増えている。目標としては、なるべく地域住民による自主運営ができればと感じる。これで青谷高校も盛り上げればよい。

【事務局】地域資源も活用して底辺が広がっていけばよいと思います。

##### ○旧青谷町中央公民館（講堂）解体工事について

##### ○青谷西町団地分譲受付開始について